

2020 年 12 月 10 日

各位

株式会社フィックスターズ
代表取締役社長 三木 聡
(コード番号: 3687 東証一部)
問合せ先 取締役管理本部長 堀 美奈子
(電話番号: 03-6420-0751)

フィックスターズ、エッジ AI 開発のオンラインセミナーを開催
デバイス選定で注目すべきメトリクスをアーキテクト向けに解説、
新事業・エッジ AI 開発クラウドを紹介

マルチコア CPU/GPU/FPGA を用いた高速化技術のグローバルリーダーである株式会社フィックスターズ(東証 1 部: 3687、代表取締役社長 CEO: 三木 聡)は、2021 年 1 月 18 日(月)に無料オンラインセミナー「ソフト高速化の専門家が教える! AI・IoT エッジデバイスの選び方」を開催します。参加ご希望者は、こちら(<https://www.genesis-dev.io/ja/seminar20210118.html>)からご登録をお願いします。

フィックスターズは 2020 年 10 月 20 日、クラウド型のエッジ AI 開発環境「GENESIS DevEnv」のベータ版提供を開始しています。掲題のオンラインセミナーでは、GENESIS が出力するデバイスごとの性能比較レポートや、ユースケースごとに注目すべきメトリクスなどを解説します。デバイス選定をするアーキテクトや IoT (Internet of Things) システム導入をする企業の技術担当者におすすめのセミナーです。

主催 : 株式会社フィックスターズ
ライブ配信 : 2021 年 1 月 18 日(月) 19:00~21:00
講師 : 丸岡 晃(株式会社フィックスターズ, Genesis 事業部ディレクター)
定員 : 30 名
参加費 : 登録制、無料
ご登録 : <https://www.genesis-dev.io/ja/seminar20210118.html>

セミナー概要

AI・IoT で使われるエッジデバイスのトレンドや選定時の注意点などを解説するオンラインイベントです。デバイスの特性とワークロードごとの相性などを踏まえた上で、注目すべきメトリクスを分かりやすく解説します。また、アプリをエッジデバイスごとに自動最適化してベンチマーク比較をする、フィックスターズの SaaS「GENESIS DevEnv」もご紹介します。

講演内容

- AI・IoT エッジデバイスの現状
- ソフトウェアの高速化とは
- デバイス選定時の重要なメトリクス
- 画像処理用 DSL「Halide」を利用した多デバイス向けのソフトウェア高速化
- エッジ AI デバイス向けベンチマーク SaaS「GENESIS DevEnv」のご紹介
- 質問応答 など

※講演内容は予告なく変更される場合があります。

お勧めするセミナー受講者

- AI・IoT システムの設計をする人
- 複数のデバイスを比較検討する技術者
- ソフトウェアの高速化に興味がある人

GENESIS DevEnv について

「GENESIS DevEnv」は、フィックスターズが 2020 年 10 月 20 日にベータ版を公開したクラウド型のエッジ AI 開発環境です。ノーコードでエッジデバイス向けのアプリケーションが開発でき、デバイスごとに最適化した上で性能を比較できます。利用者は、クラウド上に用意された複数のハードウェアに自在にアクセスし、どこからでもアプリの開発やデバイスの選定ができます。GENESIS は、現在無料でどなたでもお使いいただけます。サービスの詳細は、こちら (<https://www.genesis-dev.io/ja/>) をご参照ください。

フィックスターズについて

フィックスターズ (<https://www.fixstars.com/ja/>) は、“Speed up your Business” をコーポレートメッセージとして掲げるソフトウェアカンパニーです。マルチコアプロセッサを効率的に利用するためのソフトウェアの並列化および最適化と、省電力かつ高速 IO を実現する新メモリ技術を活用したアプリケーションの高速化を通じて、医療、製造、金融、エンターテインメントなど、様々な分野のお客様のビジネスを加速し、グリーン IT を実現しています。

報道関係のお問い合わせ

株式会社フィックスターズ／マーケティング担当

Email: press@fixstars.com

Tel: 03-6420-0751